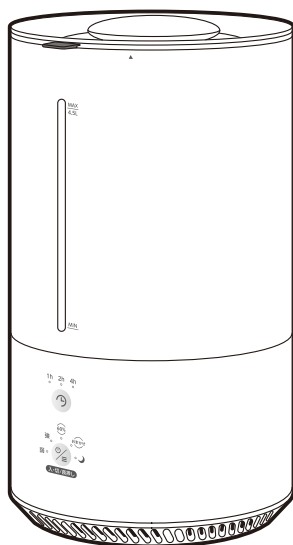


スチーム加湿器

品番：CDKN405WH

取扱説明書



この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、内容に従って正しくお使いください。

また、お読みになった後も本書を大切に保管してください。

もくじ

●安全上のご注意	1～2	●故障かな?と思ったら	13
●各部名称	3～4	●仕 様	14
●使用方法	5～10	●アフターサービスについて	15
●お手入れについて	11～12	●保証書	15
●保管のしかた	12		

安全上のご注意

必ずお守りください

※ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが

想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

表示の説明



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の説明



禁止

○は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

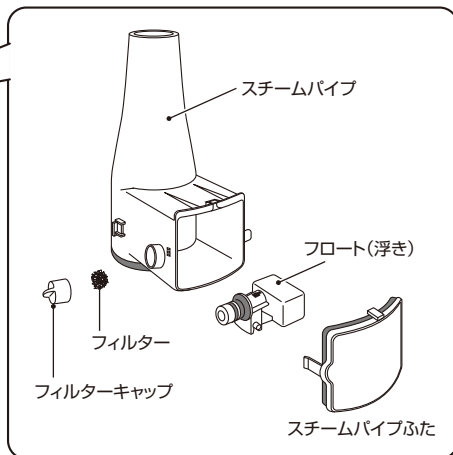
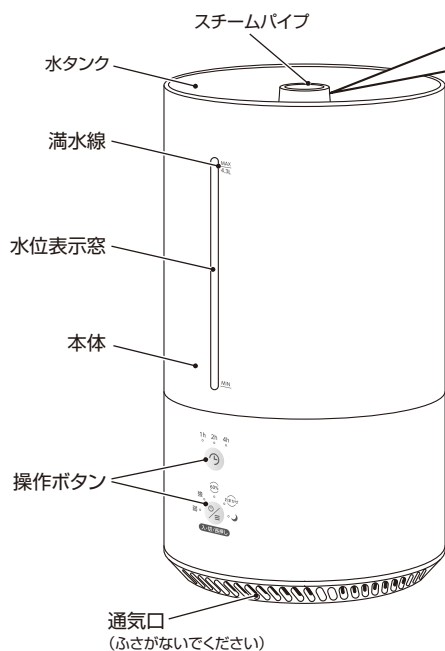
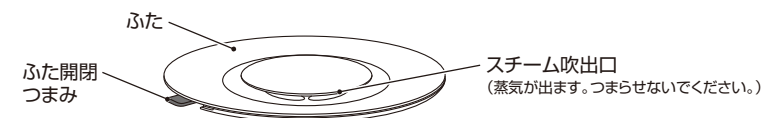
警告

 分解禁止	発火・感電・故障の原因となりますので、絶対に分解や改造等を行わないでください。	 電源プラグを抜く お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。やけど・感電・けがの原因になります。
 禁止	交流100V以外では使用しないでください。	 禁止 電源コードを傷つけたり、破損・切断・加工しないでください。また電源コードを束ねたり、延長、固定、タコ足配線で使用しないでください。発熱などにより火災・故障の原因になります。
 禁止	電源プラグを濡れた手で触れないでください。感電やけがの原因になります。	 禁止 水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電の原因になります。
 禁止	雷が発生しているときは、本体および電源コードに触れないでください。感電の原因になります。	 禁止 スチーム吹出口や通気口などのすき間からピンや針金など、異物を入れないでください。感電や異常動作して、けがの原因になります。
 強制	感電や火災の原因となりますので電源プラグは根元までしっかりと差し込んでください。	 禁止 お子様だけで使用させたり、乳幼児の手の届く場所で使用、保管を絶対にしないでください。
 強制	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差込みがゆるい場合は、直ちにご使用を中止してください。火災の原因になります。	 禁止 殺虫剤・整髪料・掃除用具などのスプレーをかけないでください。樹脂や塗装部分に変質したり、破損したりする原因になります。
 強制	電源プラグにほごりが付いているときは乾いた布で拭きとってください。火災の原因になります。	 禁止 踏み台にしたり、腰をかけたり、寄りかかったりしないでください。転倒して、けがの原因になります。
 電源プラグを抜く	本体や電源コードが異常なとき（煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがするとき）は、直ちにご使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。	 禁止 本製品の電源仕様は日本国内専用に設計/製造されており、日本国外では電源電圧が異なりますのでご使用できません。指定以外の電源電圧で使用する、火災・感電・故障の原因になります。
 電源プラグを抜く	使用後は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や故障の原因になります。	 禁止 This product is designed for use in JAPAN only and can not be used in any other countries.

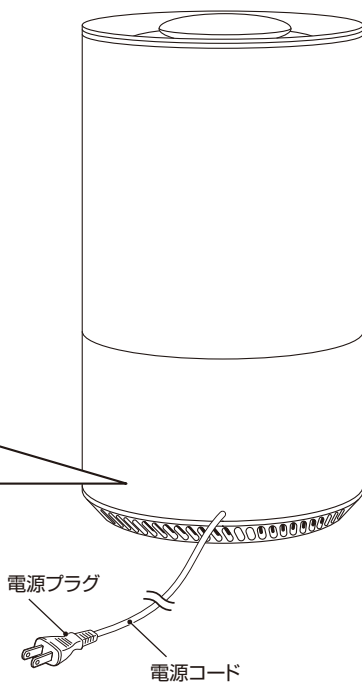
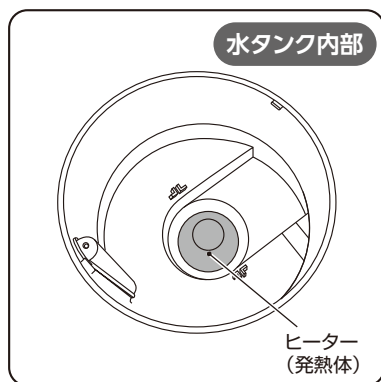
⚠ 注意

 禁止	不安定な場所には置かないでください。 転倒したり、水漏れの原因になります。	 禁止	傾いた場所や棚などの高い場所・不安定な場所 には置かないでください。転倒すると本体の破損、 やけどやけがの恐れがあります。
 禁止	スチーム吹出口をふさがないようにください。 紙や布などでふさぐと変形や故障の原因になります。	 禁止	スチーム吹出口に指を入れないでください。 やけどやけがの恐れがあります。
 禁止	高温・多湿・水のかかるところでは使用しないで ください。漏電、感電、火災の原因になります。	 禁止	水道水以外は使用しないでください。 一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌 が繁殖しにくいからです。ミネラルウォーター、 アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水を使用すると、 カビや雑菌が繁殖しやすくなったり、水アカが多く なったりして、異臭の原因になります。
 電源プラグを 抜く	電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って 抜いてください。損傷の原因になります。	 禁止	運転中や使用直後は、持ち運ばないでください。 やけどやけがの原因になります。
 電源プラグを 抜く	本製品を長期間使用しない場合は、電源コードを コンセントから抜いておいてください。	 禁止	お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・ アルコール・磨き粉などを使わないでください。 変色・変形・感電・故障の原因になります。
 禁止	本体の上に物を載せたり、本体の下に物を置いて 使わないでください。故障の原因になります。	 禁止	本体を移動するときは、水を捨ててから移動して ください。けが・床を濡らす原因になります。
 禁止	仰向け、横倒し、逆さまにしないでください。 変形・故障・感電の原因になります。	 強制	本製品を使用しないときは水を捨ててください。 水タンクの水は、毎日新しい水道水と入れ換えて ください。 お手入れをせずにお使いになると、水アカやミネ ラル分が付着したり、カビや雑菌が繁殖して、異臭 を発したり、健康を害する原因になります。
 禁止	衣類・タオル・ふとん・カバーなどで本体を 覆わないでください。故障の原因になります。	 強制	本体の掃除は定期的に行ってください。 ホコリなどがたまり、異常発熱や故障の 原因になります。
 禁止	犬や猫などペットのためには使わないでください。 ペットが本体や電源コードを傷つけ、 火災・故障の原因になります。	 強制	本製品運転中は携帯電話やパソコン、他の電気機 器にスチームがあたらないようにしてください。 スチームにより、電気機器の火災・故障、変色等の 原因になります。
 禁止	水タンクに水道水以外の物を入れないでください。 ガソリン・灯油・化学薬品・熱湯・汚れた水などは 入れないでください。 事故・故障・けが・汚れの原因になります。	 強制	凍結に注意してください。 凍結の恐れがあるときは、 本体の水を捨ててください。
 禁止	本製品は家庭用のため、業務用として使わないで ください。故障の原因になります。	 注意	本製品はテレビ、ラジオなどからはなして設置して ください。雑音の原因になる場合があります。
 禁止	湿度の高いところ(85%以上)では使用しないで ください。室内を濡らしたり、故障の原因となります。	 注意	運転中は、水タンク内の水温が熱くなりますので、 直接触れないようご注意ください。 やけどをする恐れがあります。
 禁止	アロマオイルなど芳香剤を水タンクへ 絶対に入れないでください。 本体の破損、故障の原因になります。	 注意	運転中や、運転停止後すぐにふたを開けないで ください。ふたのすき間から漏れ出た熱いスチーム や、スチーム吹出口・ふたに付着した熱い湯滴が こぼれてやけどの原因となります。
 禁止	本体をカーペットなどの柔らかい繊維の上に 直接置いて使用しないでください。 本体の故障や水漏れの原因になります。	 注意	
 禁止	スチームが直接、家具・壁・カーテン・天井などにあ たるところで使用しないでください。 家具・壁に染みがついたり、変形の原因になります。 本体を壁、家具、カーテン、寝具などから50cm以 上離してご使用ください。	 注意	

各部名称

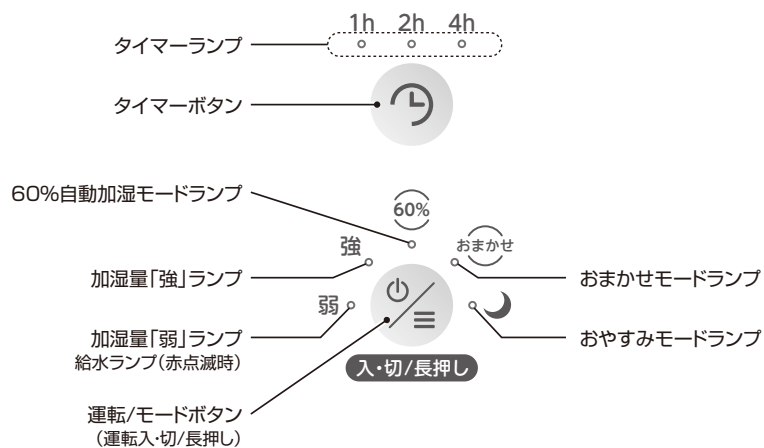


背面



各部名称

操作部(操作ボタン/表示ランプ)



使用方法

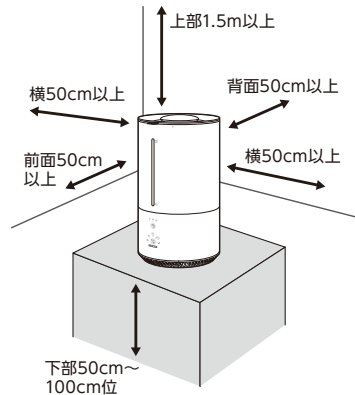
お使いになる前に 安全上の注意をよくお読みになり、水平で安定した場所に設置してください。

ご使用の前に

- はじめてご使用される際は、水タンクをすすぎ洗いしてください。
- ご使用される際の給水時は、熱湯の給水はおひかえください。
水はね湯気によるやけどや、センサー誤作動のおそれがあります。
- メモリー機能について
運転停止時のモードをメモリーし、次に運転をするときは運転停止時の状態で開始します。
※タイマー設定はメモリーされません。
- 加湿を開始するまでの時間について
水タンク満水時は、運転開始から加湿が開始するまで3～5分程時間がかかります。

設置のしかた

- 本製品は壁、寝具、カーテン、家具などから50cm以上離して設置してください。
- 床から50～100cm位離してください。
- スチーム吹出口を壁、寝具、カーテン、家具に向けないでください。
- じゅうたんなど毛足の長い布の上には置かないでください。
通気口がふさがり、本体の故障、周囲への水漏れの原因になります。
- 本製品の近くには携帯電話、パソコンなど湿気に弱い電子機器、精密機器は絶対置かないでください。
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど、加湿器本体が温まる環境では使用しないでください。
故障や変形、変色の原因になります。



使用方法

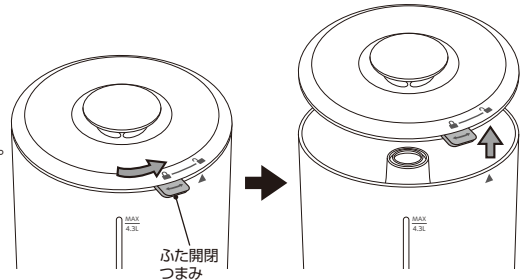
給水方法

電源プラグをコンセントから抜いて、必ず本体が冷めてから行ってください。

ふたを開けて給水する

1 ふたを開ける

本体とふた開閉つまみを持ち
ふたの  印が本体上部にある ▲ 印の
位置にくるまで右に回してください。
※ふたや本体、スチーム吹出口は高温になります。
必ず冷めてから給水してください。

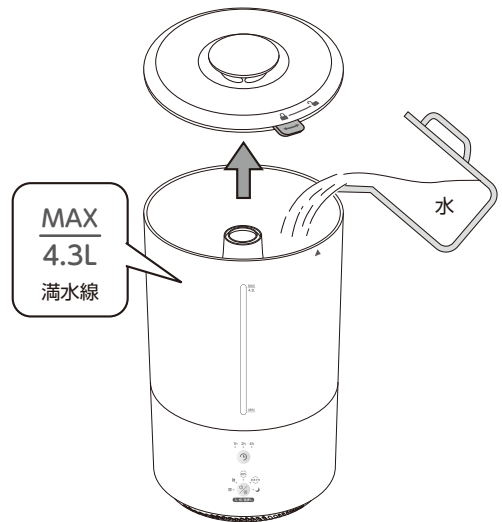


2 給水する

水タンクに水道水を入れてください。
給水量は、満水線(MAX)を超えないでください。

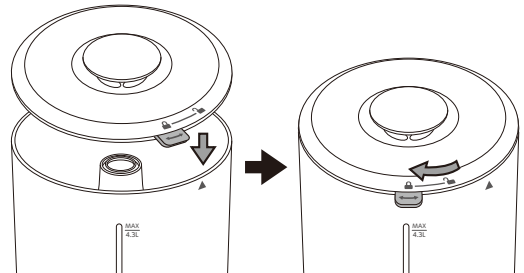
⚠️ ご注意ください

- ※熱湯での給水はおひかえください。やけどや、センサー誤作動のおそれがあります。
- ※水道水以外は使用しないでください。
- ※井戸水や湧き水、市販のミネラルウォーターなどを使用すると、雑菌の繁殖や不純物がふた内部や水タンクに付着して故障の原因になることがあります。
- ※ふたを開けた際に、ふたに付着したスチーム(水や湯)がふたをつたって流れてきますので、水タンク上でふたをたてるなどで水切りをしてください。
- ※タオル等を準備して本体や床が濡れないようにしてください。
- ※スチーム吹出口に水を入れないでください。水漏れや故障の原因となります。
- ※本体を移動させる場合は、本体や水タンク内の水が、冷めたのを確認してから動かしてください。



3 ふたを閉める

ふたの  印と本体上部の ▲ 印を
あわせてはめ込み、ふたを左に回し
 印が正面にくるまでしっかりと
閉めます。



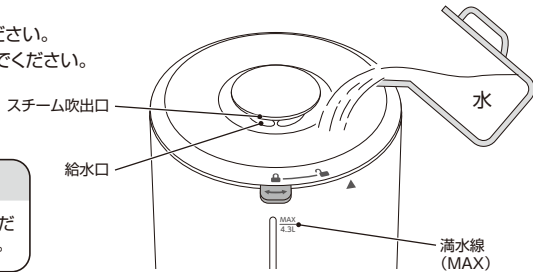
使用方法

ふたをしたまま給水する

ふたの給水口から水道水を入れてください。
給水量は、滴水線(MAX)を超えないでください。

⚠ 注意

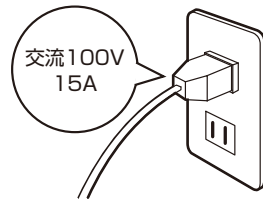
スチーム吹出口に水を入れないでください。水漏れや故障の原因となります。



運転を開始する

1 電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグをコンセントの根元まで確実に差し込んでください。
「ピーッ」と音なり、待機状態になります。



2 運転/モードボタンを長押しする

運転/モードボタンを長押しすると、加湿量「弱」ランプが点灯し
加湿量「弱」で運転を開始します。

●初期設定は加湿量「弱」で運転を開始します。



運転を停止する

運転/モードボタンを長押しする

運転中に運転/モードボタンを長押しすると、
表示ランプが消灯し運転を停止します。

●長時間使用しない時は電源プラグを
コンセントから抜いてください。



使用方法

加湿量/モードの設定

運転/モードボタンを押して、加湿量・モードを設定します。
ボタンを押すたびに下図のとおり切換わります。



60%自動加湿モード

本体に内蔵の加湿センサーが周辺湿度を感知し、湿度60%を目安に自動で加湿量の調整、運転をON/OFFします。

運転/モードボタンを押して、60%自動加湿モードを設定します。
60%自動加湿モードランプが点灯し、運転を開始します。



- 周辺湿度との差が大きい時は加湿量「強」で運転し、湿度60%に近くなると加湿量が弱くなります。また、湿度60%を超えると、運転を停止します。
- 運転停止後は周辺湿度が60%より低くなると、自動で運転を再開します。

自動加湿について

湿度センサーが周辺湿度を感知して自動で運転をON/OFFします。

- 湿度センサーの感知湿度が、本機設定の湿度より低い場合は、加湿運転します。
- 湿度センサーの感知湿度が、本機設定の湿度より高い場合は、運転を停止します。
- 湿度センサーの感知湿度が、本機設定の湿度と同じ、または $\pm 2\%$ の時、場合によっては運転や停止をしますが、故障ではありません。

使用方法

おまかせモード

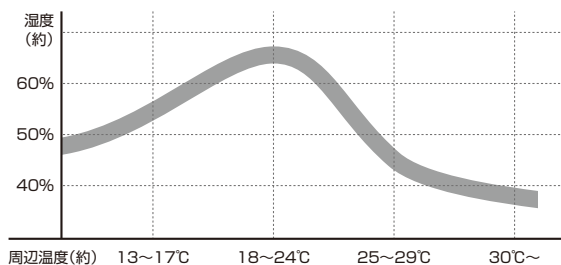
周辺の温度にあわせて、自動で加湿量や設定湿度の調整をします。

運転/モードボタンを押して、おまかせモードを設定します。
おまかせモードランプが点灯し、運転を開始します。



周辺温度による設定湿度の変化は、下図のとおりです。

おまかせモード(イメージ)



- 周辺湿度との差が大きいときは、加湿量「強」で運転し、設定湿度に近くなると加湿量が弱くなります。

おやすみモード

おやすみ時に適した低加湿、静音で運転します。

運転/モードボタンを押して、おやすみモードを設定します。
おやすみモードランプが点灯し、低加湿量(約85ml/h)で加湿運転します。



使用方法

タイマー設定

お好みの時間に合わせ運転を停止できます。

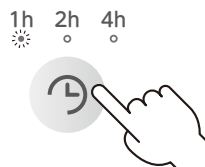
※タイマーは運転状態でないと設定できません。

切タイマーの設定

運転中にタイマーボタンを押すと、切タイマー（1～7時間）が設定できます。

タイマーランプが点灯し、ボタンを押すごとにタイマーランプが順に変化します。

設定時間になると運転を停止します。



1h 2h 4h	1h 2h 4h	1h 2h 4h	1h 2h 4h	1h 2h 4h	1h 2h 4h	1h 2h 4h
☀ ○ ○	○ ☀ ○	☀ ☀ ○	○ ○ ☀	☀ ○ ☀	○ ☀ ☀	☀ ☀ ☀
1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間

給水のお知らせ

※水タンクは外せません。

給水ランプは、加湿量「弱」ランプが赤く点滅することで給水をお知らせします。

- (1) 水タンクの水がなくなると給水ランプが約1分間点滅後、運転を停止します。
- (2) 給水表示後はすぐにふたを開けず、本体・水タンクの熱が冷めてからゆっくりとふたを開けて給水してください。
再度、運転/モードボタンを長押しすると、運転を開始します。

※給水方法は、P.6をご参照ください。



給水ランプは加湿量「弱」ランプが赤く点滅します。

⚠ 注意

- やけどや水タンク破損・故障の原因となるため、給水表示後は10分以上時間をあけて、本体・水タンクの熱が冷めてから給水してください。
- 水タンクの水は大変高温になります。
やけどの原因となるため、十分にご注意ください。
- ふたを開けて給水する際は、スチームボット内に水が入らないようご注意ください。

お手入れについて

⚠️ ご注意ください

※必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、本体内部が冷めている事を確認してからお手入れを行ってください。感電やけがの原因になります。

本体のお手入れ

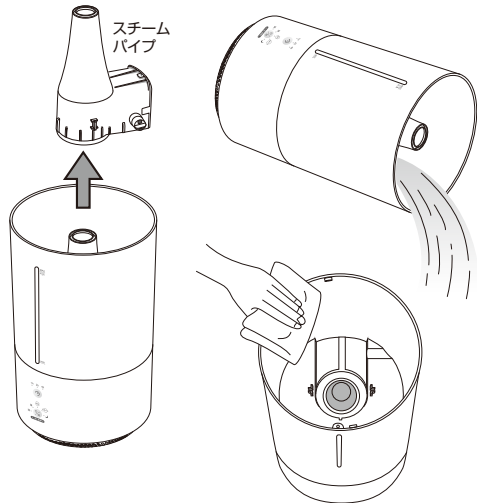
- ぬるま湯に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとってください。
(強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります。)

※通気口のホコリは掃除機などで清掃してください。



水タンクのお手入れ(1週間に2回以上)

- 本体内部のスチームパイプを垂直に引き抜いて本体から取り外します。
- 水タンク内に水を入れ、すすぎ洗いをして、排水してください。
(これを2～3回繰り返します。)
乾いたやわらかい布でふいてください。
- 水あか(白い付着物)が少しでも付着したら、中性洗剤を含ませた柔らかいスポンジなどで洗ってから、洗剤が残らないように水でよくすすいでください。
放置すると水あかが固着して、故障の原因になります。
- 汚れが落ちにくい場合は、クエン酸を使用してお手入れしてください。(P.12)

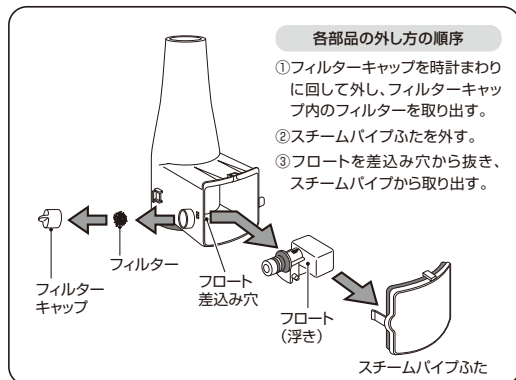


⚠️ 注意

排水時は、水が操作パネルや通気口にかからないように注意して排水してください。

スチームパイプのお手入れ

1. スチームパイプを垂直に引き抜いて、本体から取り外します。
2. スチームパイプの各部品を外し、水洗いしてください。
細部の汚れは細かいブラシや綿棒などで落としてください。
3. 汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた水に30分浸してから洗い、洗剤が残らないように水でよくすすいでください。
4. 洗浄後よく乾燥させ、各部品を確実に取り付けてください。



お手入れについて

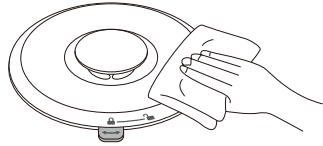
ふた・スチーム吹出口

水道水の水质によっては、スチーム吹出口に水あか(水中のカルシウムやマグネシウムが析出した白いもの)が溜まりやすくなります。

2、3日に1回を目安に洗って、乾いたやわらかい布で拭いてください。

※洗った際にふたの内部に入った水は、しっかりと振り出してください。
内部に水が残った状態で放置すると、カビの原因となります。

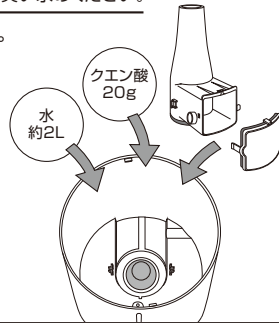
※お手入れせずに使用すると、汚れや水あかにより、カビの発生や異臭の原因になります。



クエン酸洗浄のしかた ※クエン酸は別売です。市販品をお買い求めください。

汚れが取れにくいときは、次のようなクエン酸洗浄をしてください。

- ①部品を取り外した水タンクにぬるま湯でよく溶かしたクエン酸20gと、約2Lの水を一緒に入れます。
- ②各部品を取り外したスチームパイプと、スチームパイプふたも水タンクに浸し、ふたを閉めます。
- ③加湿量「強」でタイマー1時間を設定します。運転停止後は1～2時間つけ置きします。
- ④本体が冷めてから電源プラグをコンセントから抜き、中のお湯を捨ててください。
- ⑤水タンクに浸した部品は水でしっかりとすすぎ洗いをしてください。
クエン酸はすすぎが不十分だとにおいや故障の原因となります。



⚠ 注意

- ベンジン・シンナーではふかないでください。変色や変形の原因になります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従って使用する。変色・キズの原因になります。
- 水タンクの水は毎日新しい水道水と入れ換えてください。
本体内部は常に清潔を保つよう定期的にお手入れしてください。
お手入れせずにお使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、異臭の原因になります。
まれに体質によっては、過敏に反応し健康を害することがあります。この場合は、医師に相談してください。
- 水道水以外は使わないでください。一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。
ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水は水アカが多くなったり、カビや雑菌の繁殖がしやすくなります。必ず、きれいな水道水をご使用ください。
- ジュースなどの飲料水、化学薬品、芳香剤(アロマオイルなど)、洗剤を入れた水などは絶対に使用しないでください。水タンクや本体が故障する原因となります。

※各種部品をお買い求めの際は、販売店または当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

保管のしかた

- お手入れ後、お買い上げ時の包装箱に入れるか、ポリ袋をかぶせて、湿気の少ない場所に保管してください。
- ホコリやチリがつかないようにしてください。
- 収納するときは必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
- 傾けたり、横倒しの状態で保管しないでください。故障の原因になります。

※廃棄するときは、お住まいの自治体の定めた指示に従い、処分してください。
地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないでください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

症 状	お調べいただくこと	対処方法
電源が入らない	●電源プラグはコンセントからはずれたり、ゆるんでいませんか。	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	●運転/モードボタンを長押ししましたか。	●運転/モードボタンを長押ししてください。
加湿しない、 または 加湿量が少ない	●スチーム吹出口が目詰まりしていませんか。	●「P.12 お手入れについて」に従って掃除してください。
	●60%自動加湿モードにより、環境湿度が60%を超えていませんか。もしくは、おまかせモード・おやすみモードに設定されていませんか	●加湿量「弱」「強」に切換えるか、もしくは環境湿度が下がるのをお待ちください。
	●水がなくなっていないですか。 (給水ランプ点滅もしくは運転停止)	●給水してください。
	●運転開始しても水が沸とうするまでは蒸気が出ません。	●沸とうするまでおよそ3～5分かかります。
給水してもすぐに 給水ランプが 点灯する	●本体・水タンクが冷める前に給水していませんか。	●給水表示後、10分以上時間をあけて本体・水タンクの熱が冷めてから給水してください。
	●熱湯を給水してはいませんか。	●一度運転を切り、水タンクの水がぬるま湯程度に冷めてから再度運転を開始してください。
本体周辺や床が 濡れる	●加湿量が「強」になっていませんか。	●室内の湿度が高い場合は、加湿量を「弱」に設定してください。
	●低い場所に設置していませんか。	●床や低い位置で使用するすると濡れやすくなります。「P.5 設置のしかた」をご確認ください。
スチーム吹出口から 水が噴き出る	●給水量が満水線(MAX)以上入れていますか。	●水を満水線(MAX)までにしてください。
においがでる	●水タンクや本体が汚れていませんか。	●「P.11～12 お手入れについて」に従って掃除してください。

上記の点検または処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは、電源を切り電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご相談ください。

仕 様

品 名	スチーム加湿器
電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	400W
本 体 サ イ ズ	約 幅201×奥行201×高さ351 (mm)
本 体 質 量	約1.7kg
コ ー ド 長	約1.5m
水タンク容量	約4.3L
適 用 床 面 積	木造和室(約7畳) / プレハブ洋室(約12畳) ※強運転の場合

運 転 モ ー ド	強	弱	おやすみ
加 湿 量	430ml/h	142ml/h	85ml/h
加 湿 時 間	約10時間	約30時間	

※外観及び仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本製品は日本でご使用いただくために設計・製造されたものです。

※加湿量は、室温20℃・湿度30%のときの最大値で表しています。

※室内の温度や湿度によって加湿量はかわります。

アフターサービスについて

- ①保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認の上、お買い上げの販売店からお受け取りください。この取扱説明書をお読みになった後は、大切に保管してください。
- ②保証期間中に故障して修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで本書を添えて商品をご持参ください。
- ③保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- ④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤製品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。
- ⑥アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または当社ご相談窓口にお問い合わせください。

保証書(持込修理)

商品名：スチーム加湿器		品番：CDKN405WH	
お客様様	お名前	お買い上げ日 年 月 日	
	ご住所 〒	取扱販売店	住所
	電話番号		電話番号
	保証期間／お買い上げ日より 本体1年間 消耗品及び付属品は除く		

持込修理

本書は、保証期間内に本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

無料修理規定

- 1.取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。
- 2.保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご提示のうえ、お買い上げ販売店に依頼してください。
- 3.ご転居の場合、事前にお買い上げ販売店に、ご相談ください。
- 4.ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げ販売店に、修理依頼ができない場合は当社ご相談窓口へご相談ください。
- 5.保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取扱過誤、落下及び輸送上の故障又は損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雪、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 接続する他の機器の異常により生じる故障及び損傷。
 - (ホ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ヘ) 樹脂表面（フッ素樹脂加工も含む）及びメッキや塗装の磨耗や打痕による損傷。
 - (ト) 保証書のご提出がない場合。
 - (チ) 保証書のご購入年月日、お客様名、販売店欄の記入または押印がない場合。
- 6.保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 7.保証書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

*この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社ご相談窓口にお問い合わせください。

愛情点検



ご使用の際
このようなことは
ありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- コゲくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

ご使用
中止

このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

長年ご使用の製品の点検を！

製造元 **株式会社シー・ネット**
大阪市中央区船越町1-6-2 アズタビル4階

お客様相談窓口
 ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570-040-888